

3days チャレンジ

「中学生社会体験チャレンジ」事業が行われました

中学生に社会体験を通して広い視野と自立心を養ってもらうため、11月6日(水)から8日(金)に松伏第二中学校の2年生(203名)、11月11日(月)から13日(水)に松伏中学校の2年生(116名)が、町内延べ47か所の事業所などで社会体験を行いました。



松伏第二中学校2年生 私たちが取材と記事作成しました!

左から 増田涼香さん 玄葉優希さん 櫻井榛さん

取材場所：中間処理場

Q：なぜ、この仕事を選んだのですか？

A：将来仕事をする時のために、いろいろな経験をしたいため。

Q：どのような仕事を体験しているのですか？

A：ごみの分別をしている。

Q：仕事を実際に体験してみて、どうですか？

A：職場のおばさんと交流することが楽しかった。

Q：社会体験を通して、“働く” ことについて、どう思いますか？

A：簡単そうに見える仕事でも、内容は大変なものが多いと思う。



体験生徒：石川尚さん、工藤風貴さん、四戸秀磨さん、田中涼さん、渡邊航己さん

事業所の方のコメント：みんなとても楽しそうにやっていて若いパワーがあったので、仕事がはかどりました。また機会があればぜひ来てください。

活動を終えて...

増田さん この仕事は、思った以上に大変でした。でも、とても楽しかったです。この貴重な体験を生かして、将来役にたてばな、と思います。

玄葉さん 取材をしたことを、一枚の広報にまとめることがこんなに大変とは思っていませんでした。でも、とても楽しかったです。

櫻井さん 一枚の記事を作るのに、取材をしたりカメラで撮ったり何回もやり直したりしたので、とても大変でした。けれど、無事に成功することが出来てよかったです。



松伏中学校2年生 私たちが取材と記事作成しました!

左から 大塚幸さん 金子修也さん

取材場所：松伏町児童館「ちびっ子らんど」

Q：なぜ、この仕事を選んだのですか？

A：小さいころに遊びに来ていて働いてみたかったからです。

Q：どのような仕事を体験しているのですか？

A：遊具の貸し出し、子供のお世話などです。

Q：仕事を実際に体験してみて、どうですか？

A：体験してみて、ためになったことは、挨拶ができるようになった事です。

Q：社会体験を通して、“働く” ことについて、どう思いますか？

A：とても大変だったけど楽しさも知る事ができました。



体験生徒：飛澤慎也さん、松橋裕太さん

事業所の方のコメント：最初は、緊張していたけれど一生懸命に、出された仕事をやろうとがんばっていて、仕事がはかどりました。来年の3daysもきてほしいです。

活動を終えて...

大塚さん 仕事は、大変だったけどいろいろな体験ができて楽しかったです。これからの生活に活かしたいです。

金子さん インタビューなど、なかなか出来ない体験をし、とても楽しかったです。このような、大切な体験を今後の生活などに役立てたいです。

●中学生の受入れにご協力いただいた事業所の皆さん、ありがとうございました。